

「都市機構コスト構造改革プログラム」

【施策名： 2 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【3】 管理の見直し】

既存樹木の利活用によりコスト縮減

概要： (従来) 伐採して廃棄処分 新規に樹木を購入 ⇒ (新規) 既存樹木の保存・移植等利活用による 新規購入樹木の抑制

効果

- ① 既存樹木の現地保存、移植利用による植物材料の新規購入の抑制
 - ② 既存樹木の現地保存、移植利用による廃棄物の発生抑制
 - ③ リサイクルによる廃棄物の資源化
- ⇒環境負荷低減、都市の緑のネットワーク形成

